

文部科学省

第3期教育振興基本計画(平成30年度～令和4年度)

教育を通じて生涯にわたる一人一人の
「可能性」と「チャンス」を
最大化することを
今後の教育政策の中心に据えて取り組む

5つの基本方針

1 夢と志を持ち、
可能性に挑戦する
ために必要となる
力を育成する

2 社会の持続的な
発展を牽引する
ための多様な力を
育成する

3 生涯学び、活躍
できる環境を
整える

4 誰もが社会の担
い手となるための
学びのセーフティ
ネットを構築する

5 教育政策推進の
ための基盤を
整備する

文部科学省

第4期教育振興基本計画(令和5年～令和9年)

1
持続可能な
社会の創り手の育成

2
日本社会に根差した
ウェルビーイングの
向上

5つの基本方針

1 グローバル化す
る社会の持続的な
発展に向けて学び
続ける人材の育成

2 誰一人取り残さ
れず、全ての人の
可能性を引き出す
共生社会の実現に
向けた教育の推進

3 地域や家庭で共
に学び支え合う社
会の実現に向けた
教育の推進

4 教育デジタルトランスフォーメーション (DX) の推進

5 計画の実効性確保のための基盤整備・対話

個人と社会の目指すべき姿

▶「個人」

自立した人間として、主体的に判断し、多様な人々と協働しながら新たな価値を創造する人材の育成

▶「社会」

一人一人が活躍し、豊かで安心して暮らせる社会の実現、社会（地域・国・世界）の持続的な成長・発展

教育政策の重点事項

▶ 「超スマート社会（Society5.0）」の実現に向けた技術革新が進展するなか「人生100年時代」を豊かに生きていくためには、「人づくり革命」、「生産性革命」の一環として、若年期の教育、生涯にわたる学習や能力向上が必要

▶ 教育を通じて生涯にわたる一人一人の「可能性」と「チャンス」を最大化することを今後の教育政策の中心に据えて取り組む

基本的な方針	教育政策の目標
1 夢と志を持ち、可能性に挑戦するために必要となる力を育成する	(1) 確かな学力の育成<主として初等中等教育段階>
	(2) 豊かな心の育成<〃>
	(3) 健やかな体の育成<〃>
	(4) 問題発見・解決能力の修得<主として高等教育段階>
	(5) 社会的・職業的自立に向けた能力・態度の育成<生涯の各段階>
	(6) 家庭・地域の教育力の向上、学校との連携・協働の推進<〃>
2 社会の持続的な発展を牽引するための多様な力を育成する	(7) グローバルに活躍する人材の育成
	(8) 大学院教育の改革等を通じたイノベーションを牽引する人材の育成
	(9) スポーツ・文化等多様な分野の人材の育成
3 生涯学び、活躍できる環境を整える	(10) 人生100年時代を見据えた生涯学習の推進
	(11) 人々の暮らしの向上と社会の持続的な発展のための学びの推進
	(12) 職業に必要な知識やスキルを生涯を通じて身に付けるための社会人の学び直しの推進
	(13) 障害者の生涯学習の推進
4 誰もが社会の担い手となるための学びのセーフティネットを構築する	(14) 家庭の経済状況や地理的条件への対応
	(15) 多様なニーズに対応した教育機会の提供
5 教育政策推進のための基盤を整備する	(16) 新しい時代の教育に向けた持続可能な学校指導体制の整備等
	(17) ICT利活用のための基盤の整備
	(18) 安全・安心で質の高い教育研究環境の整備
	(19) 児童生徒等の安全の確保
	(20) 教育研究の基盤強化に向けた高等教育のシステム改革
	(21) 日本型教育の海外展開と我が国の教育の国際化

新たな教育振興基本計画【概要】(令和5年度～9年度)

我が国の教育をめぐる現状・課題・展望

教育の普遍的な使命：学制150年、教育基本法の理念・目的・目標（不易）の実現のための、社会や時代の変化への対応（流行）

【社会の現状や変化】

- ・新型コロナウイルス感染症の拡大
- ・ロシアのウクライナ侵略による国際情勢の不安定化
- ・VUCAの時代（変動性、不確実性、複雑性、曖昧性）
- ・少子化・人口減少や高齢化
- ・グローバル化・地球規模課題
- ・DXの進展、AI・ロボット・グリーン（脱炭素）
- ・共生社会・社会的包摂
- ・精神的豊かさの重視（ウェルビーイング）
- ・18歳成年・こども基本法 等

▶ 教育振興基本計画は予測困難な時代における教育の方向性を示す羅針盤となるものであり、教育は社会を牽引する駆動力の中核を担う

第3期計画期間中の成果

- ・(初等中等教育) 国際的に高い学力水準の維持、GIGAスクール構想、教職員定数改善
- ・(高等教育) 教学マネジメントや質保証システムの確立、連携・統合のための体制整備
- ・(学校段階横断) 教育費負担軽減による進学率向上、教育研究環境整備や耐震化 等

第3期計画期間中の課題

- ・コロナ禍でのグローバルな交流や体験活動の停滞
- ・不登校・いじめ重大事態等の増加
- ・学校の長時間勤務や教師不足
- ・地域の教育力の低下、家庭を取り巻く環境の変化
- ・高度専門人材の不足や労働生産性の低迷
- ・博士課程進学率の低さ 等

次期計画のコンセプト

2040年以降の社会を見据えた持続可能な社会の創り手の育成

- ・将来の予測が困難な時代において、未来に向けて**自らが社会の創り手**となり、課題解決などを通じて、**持続可能な社会**を維持・発展させていく
- ・**社会課題の解決**を、経済成長と結び付けて**イノベーション**につなげる取組や、一人一人の**生産性向上**による、**活力ある社会の実現**に向けて「**人への投資**」が必要
- ・**Society5.0**で活躍する、主体性、リーダーシップ、創造力、課題発見・解決力、論理的思考力、表現力、チームワークなどを備えた人材の育成

日本社会に根差したウェルビーイング(※)の向上

- ・多様な個人それぞれが**幸せや生きがい**を感じるとともに、**地域や社会が幸せや豊かさ**を感じられるものとなるための教育の在り方
- ・幸福感、**学校や地域でのつながり**、利他性、協働性、**自己肯定感**、自己実現等が含まれ、**協調的幸福と獲得的幸福のバランス**を重視
- ・**日本発の調和と協調**（Balance and Harmony）に基づく**ウェルビーイング**を発信

※身体的・精神的・社会的に良い状態にあること。短期的な幸福のみならず、生きがいや人生の意義などの将来にわたる持続的な幸福を含む概念。

今後の教育政策に関する基本的な方針

①グローバル化する社会の持続的な発展に向けて学び続ける人材の育成

- ・主体的に**社会の形成に参画**、持続的**社会の発展**に寄与
- ・「**主体的・対話的で深い学び**」の視点からの授業改善、**大学教育の質保証**
- ・探究・STEAM教育、文理横断・文理融合教育等を推進
- ・グローバル化の中で**留学等国際交流**や**大学等国際化**、**外国語教育の充実**、**SDGsの実現**に貢献する**ESD**等を推進
- ・**リカレント教育**を通じた**高度人材育成**

②誰一人取り残されず、全ての人の可能性を引き出す共生社会の実現に向けた教育の推進

- ・子供が抱える困難が多様化・複雑化する中で、個別最適・協働的学びの**一体的充実**や**インクルーシブ教育システム**の推進による**多様な教育ニーズへの対応**
- ・支援を必要とする子供の**長所・強みに着目**する視点の重視、**地域社会の国際化**への対応、**多様性、公平・公正、包摂性**（DE&I）ある**共生社会の実現**に向けた教育を推進
- ・**ICT等の活用**による**学び・交流機会**、**アクセシビリティの向上**

人生100年時代に**複線化する生涯にわたって学び続ける**学習者

③地域や家庭で共に学び支え合う社会の実現に向けた教育の推進

- ・**持続的な地域コミュニティの基盤形成**に向けて、**公民館等の社会教育施設の機能強化**や**社会教育人材の養成と活躍機会**の拡充
- ・**コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進**、**家庭教育支援の充実**による**学校・家庭・地域の連携強化**
- ・**生涯学習**を通じた**自己実現**、**地域や社会への貢献**等により、**当事者として地域社会の担い手**となる

④教育デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進

DXに至る3段階（電子化→最適化→新たな価値(DX)）において、第3段階を見据えた、**第1段階から第2段階への移行の着実な推進**

GIGAスクール構想、情報活用能力の育成、**校務DX**を通じた働き方改革、**教師のICT活用**指導力の向上等、**DX人材の育成**等を推進

教育データの**標準化**、**基盤的ツール**の開発・活用、**教育データの分析・利活用**の推進

デジタルの活用と併せて**リアル（対面）活動**も不可欠、**学習場面**等に応じた**最適な組合せ**

⑤計画の実効性確保のための基盤整備・対話

学校における働き方改革、**処遇改善**、**指導・運営体制の充実**の一体的推進、**ICT環境の整備**、**経済状況**等によらない**学び確保**

NPO・企業等多様な担い手との連携・協働、**安全・安心**で質の高い**教育研究環境**等の整備、**児童生徒等の安全確保**

各関係団体・関係者（子供を含む）との対話を通じた**計画の策定**等

基本理念

(目指すべき教育の姿と人間像)

新しい価値と可能性を追求する 大津の教育

～多様性を尊重し自立する人～

▶「新しい価値と可能性を追求」

これまでの教育において普遍的な価値として大切にしてきた調整力や自己指導能力などの人間の強みを生かしながら柔軟な発想や感性で、「新しい価値」を創造するとともに、様々な変化を前向きに受け止め、夢や志の実現に向け、「可能性」を伸長することのできる教育を目指す。

▶「多様性を尊重」

それぞれの個性を認め、受け入れ合う包容力と、異なる価値観との調和力を大切にする教育を目指す。

▶「自立」

社会を形成する一員としての自覚の下、主体的に考え、判断し、行動できることを大切にした教育を目指す。



※【 】については、各基本方針に対応する教育分野です。

第4期計画策定にあたってご意見いただきたい **視点**

- 1 **大津の教育にとって大切にすべきものはなにか**
- 2 **計画策定に向けた進め方について**